



※パラグアイ伝統レース編み

ニヤンドウティで交流しよう！

協力：在日パラグアイ共和国大使館

パラグアイ共和国って、どんな国？
伝統レース編み「ニヤンドウティ」を
体験して、異国の文化に触れましょう！

参加費：300円

対象：5歳以上の区内在住の方

定員：20名

講師：岩谷みえエレナさん

「Academia de Mie Elena」主宰

申込み：QRコード、電話、FAX、窓口にて

- ・未就学児のお子様は必ず保護者の同伴をお願いします。
- ・広報用にイベントの写真を撮影します。ご協力をお願いします。
- ・ご参加をキャンセルされる場合は必ずご連絡ください。

ひだまりサロンとは、

年代を超えた新たな出会い！ご近所さん
とのめぐりあい！かできるような地域の皆
さんと一緒につくる交流の場です。月に
一度ひだまりホールで開催します。



千代田区社会福祉協議会
かがやきプラザ多世代交流担当
千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階

電話：03-6265-6563 MAIL:ciao@chiyoda-cosw.jp

お申込



2/22
(土)

10:00

～12:00

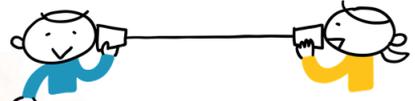
(開場9:45)

かがやきプラザ1階

ひだまりホール



ちよだで多世代交流Ciao！ってなあに？



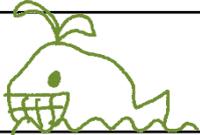
「チャオ」とは、子どもも大人も気軽にあいさつができる多世代の出会いの場です。地域の学生や企業、ボランティア団体と協働し楽しいイベントを企画しています。自分の住む地域でゆるやかなつながりをつくりませんか？皆さんの交流の場としてたくさんの方が参加しています。



ニヤンドゥティとは・・・



現地のグアラニ語で「クモの巣」という意味で、16世紀からの植民地時代に伝わったと考えられるレース編みが現地の文化と融合し独自のレース編みが生まれました。モチーフは350種類以上あり、パラグアイの自然や生活に密着したユニークなものがたくさんあります。また、パラグアイならではの鮮やかな配色と繊細なグラデーションが特徴的で、まさに癒しの虹色のレース。民族衣装や室内装飾に多く使われていますが、近年はドレスやハンドバッグなどにも斬新なデザインで活用されることも多くなってきました。職人の多くは女性ですが最近では職人が高齢化しつつあり同時に若手後継者が不足していることが問題です。パラグアイ政府は、日本をはじめ世界にその魅力を知ってもらおうと普及に力をいれています。同じものは二つとないすべてハンドメイドです。

講座名・開催日時	<div style="text-align: right;"></div> <p style="text-align: center;">2月ひだまりサロン ニヤンドゥティで交流しよう！</p> <p style="text-align: center;">令和7年2月22日(土)10:00~12:00</p>
(ふりがな) お名前	
住所	〒
年代	<div style="text-align: right;">歳代 </div>
電話番号 (携帯可)	
メールアドレス	